



子ども支援に興味があるという  
ことで応募いただきました。子  
どもとの遊びや宿題の補助に  
入ってもらおう予定です。平日の  
預かりは平均5名に対して今夏  
の利用者平均10名を超える予定  
です。保護者の皆様の期待を裏  
切らないように責任もって安全  
管理をしつつ、子ども達にとっ  
て楽しい夏休みになるよう努め  
ます！

預かりの1コマ。子ど  
もたちが「釣りがした  
い！」と身の回りにあ  
る物で釣り竿づくり！  
昔の子ども達も、こう  
だったのかなあ・・・

## 7月も盛りだくさんで活動しました！



### 子ども預かり、夏休みへ 突入！

田人小中学校は7月21日から  
8月24日までが夏休み期間とな  
ります。その間はお盆期間を除  
いて月曜日から金曜日まで、1  
日預かりを実施します！今年  
は錦小学校に通う保護者さんか  
ら5年生3名の申し込みがあり  
ました。保護者さんから「夏休  
み中、家でゲームをしているよ  
り、田人の自然の中で体を使っ  
て遊んでほしい」とのお話を  
いただきました。他の小学生との  
交流は貴重な体験。田人の子ど  
も達にとっても良い刺激になる  
よう、サポートしていきます。

### また、8月中旬から大学 生が2名インターンシップ で参加します！

中山間地域の  
子ども支援に興味があるとい  
うことで応募いただきました。子  
どもとの遊びや宿題の補助に  
入ってもらおう予定です。平日の  
預かりは平均5名に対して今夏  
の利用者平均10名を超える予定  
です。保護者の皆様の期待を裏  
切らないように責任もって安全  
管理をしつつ、子ども達にとっ  
て楽しい夏休みになるよう努め  
ます！

### 明神山の草刈に参加しまし た！

7月11日(日)に荷路夫の  
明神山の草刈りに参加させて  
いただきました！間明沢登山口と  
千樹の森の奥、和再松木平登山  
口の2方向から草刈りをしまし  
た。刈払い機を自由自在に操り  
ながらすいすいと山道を行くお  
二人に、ついていくだけで精一  
杯でした・・・笑

間明沢登山口側も驚くほど広く、  
綺麗に草刈りがされており、皆さ  
んの技術と明神山に対する思いを  
感じました。田人のみなさんと一  
緒に汗を流す経験はそれだけで楽  
しくて、心地良いものでした。

去年のはろはろのインタビュ  
ー「田・楽・田」でお世話になっ  
た滝沢さんと久しぶりにお会いでき  
た事もうれしかったです！



←初めて知っ  
た山菜、「山こ  
アスパラ」で  
「しおめり  
ぬめり気が  
あつて美味し  
そう！



### 「クラウドファンディング」 目標金額達成しました！

田人ワークキャンプ・ビレッジの  
クラウドファンディングが7月20  
日に終了いたしました。  
目標金額150万円に対して、

**2374000円**  
(達成率158%)

なんと！

本当に多くの方からのご支援頂き  
ましてありがとうございます。頂  
いたご支援金は、大切に拠点整備に  
使用させていただきます。

返礼品については、随時送らせて  
いただきますので、まだ届いていな  
い方は、今しばらくお待ちいただけ  
ますようお願いいたします。  
そして、田人ワークキャンプ・ビ  
レッジの現状について、7月に入り、  
基礎工事が始まりました！



基礎が終わり、柱が立てば本格  
的にセルフビルドが始まります。  
ケガや事故がないように注意を  
払いながら来年の2月完成を目指  
して頑張っていきたいと思います。ほ  
ぼ毎日の作業になると思いますの  
で、お時間があるときや、高松部  
落の近くを通った時などは、建物  
の進捗を見に来ていただくと嬉し  
いです。

また、6月に行った「丸太の皮  
剥ぎ体験」のような日常では体験  
できないイベントを行う予定です。  
詳細が決まり次第、ご連絡をさせ  
て頂きますので、是非、ご参加く  
ださい。  
今後ともよろしくお願いいたし  
ます。





# 古民家ヨガ～in HITO-TABI～



7月18日(日)の午後からひとたびにて初めてヨガイベントを開催致しました。

定員は10名予約制にして1時間のヨガ教室とその後は健康についての座談会を行いました。ひとたびの夏メニュー「いちごのビネガー」も出しました。皆さんと一緒に夏を感じながらゆっくりとした時間を過ごすことが出来ました。

参加者の話を伺うと、「普段は子育てをしていて自分の時間を作るのが大変」や、「家族が闘病中で息抜きにと思って参加した」など、それぞれが普段受けている外からの刺激のレベルを剥がして、本来の自分と向き合うことができた時間でした。

いつもひとたびでお食事をしてくださる方々も「ヨガを始めるいい機会になった」や、「毎月開催して欲しい」など嬉しい言葉も沢山頂きました。

ひとたびまでの道のりや古民家の空間、自然の音、一つでも欠けていたら創ることのできない時間だったと私も感じます。

誰かにとつての日常は別の人にとっては非日常で、それが心身健康に繋がる時間にもなるということに改めて実感しました。

ひとたびに足を運んで下さる方々にも一息ついてゆっくりとした時間を過ごして頂けるように私もまだまだ頑張っていこうと思います。

田人で初めての夏。暑さに負けずに走り続けま



今回は、石住地区にお住まいで、私たち協力隊も大変お世話になっている「大竹好美(おおたけ よしみ)さん」です。



現在74歳でありながらいつもお元気で声をかけてくださり、私たちが元気をいただいています。

このコラムは、田人の住民を、楽しく紹介し、田人の輪を広げよう!といった企画です。下條(しも)が担当させていたいただきます。久しぶりのインタビューでワクワクしながらさせていただきました。

好美さんは、平成19年〜現在に至るまでの15年を民生児童委員の会長をされており、1人暮らしの安否確認や、未就学児の支援など、田人町の社会的弱者のサポートを始め、田人町を支える活動をされております。

高校を卒業後、大型トラックの運転免許を取得し、10年間運転手として働かれていたそうです。当時、田人町の主要産業でもあった材木や、庭石、庭木などを、いわきを中心に遠くは山形県まで運ばれており、「トラックの運転は大変だったけど楽しかった」と話されています。その後、28年間の58歳までを高木製作所の工場で、ラセ管などを製造を、平成19年〜現在ま

での15年間を給食センターの運転手として働かれております。田人給食センターがあったときは、田人の小・中学校と入野小学校など、回って給食を届けていたそうです。10年前の東日本大震災では、自身も震災の影響に皆と避難生活をしながら、いわき石川線が通行止めとなってしまったため、古殿から貝泊経由で田人の給食センターまで片道70kmの距離を毎日通って、給食を届けたそうです。「震災は大変だったけど、子どもたちのために運んだんだ。それに、仕事の行き帰りに集会所と一緒に住んでるみんなから、いつてらっしゃい。おかえりなさい。と言ってもらえるのがうれしかったんだ。」と、少しハニカミながらお話をしてくださりました。

お忙しい中、インタビューにご協力をくださいまして、本当にありがとうございます。次回によっしーがインタビューを行います。お楽しみください!

## HITO-TABI ひとたび通信

### 夏休みの休業日

8月11(水)～14日(土)はお盆休み頂きます。

☆上記を除く営業日☆

水曜日～土曜日11時～15時まで